

小中学生対象「スクールプログラム事業」について(案内)

静岡市東海道広重美術館について

静岡市東海道広重美術館は、東海道十六番目の宿場・由比宿の本陣跡地に建ち、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』(保永堂版)をはじめ、『木曾海道六拾九次之内』、『名所江戸百景』など、風景版画の揃い物の名品を中心に約 1400 点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信にも力を入れています。

スクールプログラム事業について

静岡市東海道広重美術館では、教育普及事業として、浮世絵と「遊び、学び、作り」をキーワードに、解説および鑑賞と体験から構成される総合的なスクールプログラムを実施しています。授業の一環または伝統木版画に触れる機会として、浮世絵の魅力をワクワクする驚きと発見を楽しみながら学んでいただけます。

スクールプログラムの内容について

※プログラムはご希望の時間内に調整可能です。

① **学芸員による講座「浮世絵って何？」** 所要時間 15 分程度

浮世絵の基礎知識について学芸員から説明を聞きます。

② **浮世絵観賞** 所要時間 15 分程度

学芸員の解説付きで展示室を見学します。その後は自由鑑賞となります。

※ グループ(15 名～30 名程度)毎に分かれて行ないます。

※ 各解説、観賞時間をご相談に応じます。

※ ①の後、自由鑑賞としていただくことも可能です。

・ ガイダンスルームの利用について

自由鑑賞では、ガイダンスルームにて、歌川広重の一生や浮世絵作品についてわかりやすく解説した動画を閲覧することもできます。(PC の台数に限りがあるので事前にご相談ください。)

③ **刷り版画体験ワークショップ** 所要時間 30 分程度

美術館の職員やボランティアスタッフと一緒に、歌川広重の浮世絵作品の摺り版画(多色摺り版画)を体験します。

※ グループ(15 名程度×2班)毎に分かれて行ないます。

※ 生徒数の体験用紙(B4 用紙)は生徒数分ご持参ください



スクールプログラムに参加した生徒たちの声 ※出張ワークショップのアンケートより一部抜粋

- ・初めて知ったことや驚いたことがたくさんあって、とても勉強になりました。 (小学4年生)
- ・江戸時代の版画技術がすごいことを知ったので、これからも伝統を守っていくことが大切だと思った。
(小学4年生)
- ・多色摺り版画体験は初めてやったので、上手にできなかったけど、浮世絵をまた見たいと思いました。
(中学1年生)
- ・浮世絵というものは今日まで接点がなかったので、全然わからなかったけど、今日このような浮世絵教室を受け
てみたら、すごく楽しかったです。 (中学1年生)

学芸員による出張ワークショップについて

学芸員が各施設へ伺い講座とワークショップを行う「出張ワークショップ」のお申し込みも随時受付けております。

【プログラム内容】

- ① 学芸員による講座「浮世絵って何？」
- ② 摺り版画体験ワークショップ

※所要時間 45分～60分

※プログラムはご希望の時間内に調整可能です。詳しくはお問い合わせください。



申し込み方法について

- ①電話予約 希望日時、生徒数および学年、希望内容を当館までご連絡ください。
※予約状況によってはお受けできない場合もございますので、ご了承ください。
- ②申込書類の提出 「入館料等減額免除申請書」をご提出ください。
- ③申し込み完了 承認内容を「入館料等減額免除許可通知書」にて通知します。
※下見をご希望の場合はご相談ください。

授業だけでなく、クラブ活動の一環としても是非ご利用ください。

ご利用案内

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は閉館の30分前まで)

【休館日】 毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始

【アクセス】

大阪・名古屋方面からお越しの場合

東名高速道路【清水 I.C.】で降り、国道1号(静清バイパス)を沼津・富士方面へ約20分。

東京・横浜方面からお越しの場合

東名高速道路【富士 I.C.】で降り、国道1号線を静岡・清水方面へ約25分。

※大型バスでお越しの場合は、東名高速道路【富士 I.C.】で降り、県道396号線にて静岡・清水方面へお越しください。

無料駐車場あり

- 1) 大型バス： 由比川河川敷の無料駐車場をご利用ください。
- 2) 一般駐車場： 旧東海道沿い、本陣公園入口から静岡方面に約150mの位置(清水銀行そば)に無料駐車場がございます。

【問い合わせ・申込先】

静岡市東海道広重美術館 教育普及担当

〒421-3103 静岡市清水区由比 297-1 TEL：054-375-4454(代) / FAX：054-375-5321

MAIL：info@tokaido-hiroshige.jp

公式ホームページ：http://tokaido-hiroshige.jp/

Facebook：https://www.facebook.com/tokaido.hiroshige



静岡市東海道広重美術館
SHIZUOKA CITY TOKAIDO HIROSHIGE MUSEUM of ART

参 考

歌川広重 (1797-1858)

定火消同心・安藤家に生まれ、15 歳頃に歌川豊広に入門。後に豊広の「豊」の一字を拝領して広重の画号を名乗り、37 歳頃に保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が大評判となります。その後も東海道や江戸の風景を描いた浮世絵版画を次々と発表し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ 62 歳の生涯を閉じました。

広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風はゴッホやモネといった印象派の画家たち、さらには国内外の現代作家にまで影響を与え続けています。

主な所蔵作品

『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』

『東海道五拾三次之内』の中で最も売れ行きが良かったとされる作品。薩埵峠は現代でも富士の景勝地として多くの人が訪れます。



『木曾海道六拾九次之内 中津川』

広重が得意とした雨の景。『雨の中津川』の別名で知られ、世界でも数点しか確認されていない大変貴重な作品です。



『名所江戸百景 亀戸天神境内』

中学美術の資料集にも掲載される作品。モネは本図に影響され、自宅庭の池に日本風の橋を架けたとされます。



『名所江戸百景 亀戸梅屋舗』

ゴッホが模写した事でも有名な作品。梅の樹を手前に大きく配した大胆な構図は「近景拡大構図」とよばれます。

